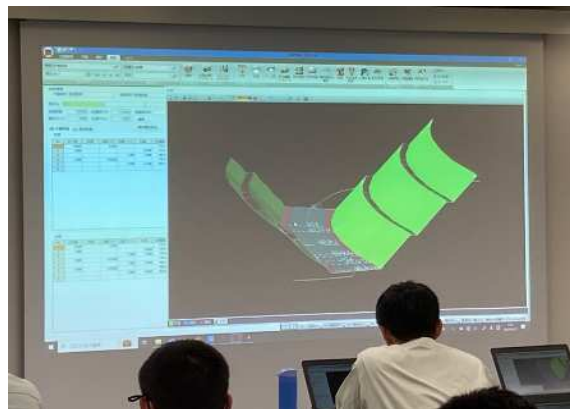


■ パソコンを用いて、ICT施工に必要となる3次元設計データを作成する操作実習を行いました。



2次元設計データから3次元設計データの図面作成方法、実用的な3次元データを作成するポイント等を習得しました。
(使用ソフト「SiTECH 3D」他)

- 1 日時 令和5年6月27日(火) 10:00～16:00
- 2 場所 建設ICT人材育成センター
(大垣市今宿6-52-18 ワークショップ24 4階)
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員 (3次元データ作成初心者)
- 4 参加者 21社 29名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
9:30～10:00	(受付)	
10:00～10:20	・3次元設計を取り巻く環境	(株)建設システム 鈴木 淳氏 (他 アシスタント2名)
10:20～12:00	・3次元起工測量データ処理 ・2次元設計データから3次元設計データの図面作成	
12:00～13:00	(昼休憩)	
13:00～16:00	・2次元設計データから3次元設計データの図面作成 ・3次元データによる出来形管理 ・実用的な3次元データを作成するポイント ・建設CADの便利な使い方	
16:00	閉講(アンケート記入後)	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)
- 7 CPDS 5ユニット(認定講習)

8 研修状況



講師

株式会社建設システム 鈴木 淳 氏



・ 3次元設計を取り巻く環境

3次元設計を活用したICT施工の現状について学習しました。



・ 3次元起工測量データ処理

3次元点群データ処理のポイントや規定について学びました。



・ 3次元設計データの図面作成

2次元図面データから3次元設計データを作成する手法を、実際にPCを操作しながら学びました。

9 受講者の感想

- ・ 講師の説明が丁寧で分かりやすかった。
- ・ パソコンを使用しての実操作は、今後会社に導入・検討してもらう上で大変意義があると思う。
- ・ 他社ソフトと同じ点・違う点を言ってくれたことが、導入ソフトを選ぶ基準になって良いと思う。
- ・ ソフトの操作が分かりやすく解説されていて良かった。他のソフトの講習も受講してみたいと思った。

以上